

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

小説家になろうで「MBS ラジオドラマ短編小説賞 2018」が開催決定しました。

賞名の通りラジオドラマの募集になりますが、脚本は MBS で編集するので、応募の際は通常の小説形式でいいそうです。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

ピンクを基調としたポップなサイトになっています。

【MBS ラジオドラマ短編小説賞】

<https://syosetu.com/event/m-radio2018/>

- ・ 募集内容 オリジナルの短編小説
- ・ 規定字数 30,000 字以下（完結必須）
- ・ 応募条件 受付期間内に新規投稿された作品であること
- ・ 投稿方法 なろうに作品を UP し「MBS ラジオ短編賞 1」のキーワードを設定
- ・ 受賞作品 MBS のラジオ番組「マンデースペシャル」にてラジオドラマ放送

第 1 回から第 4 回の受付期間は下記の通り。

各回ごとに募集するジャンルが違うので要注意です。

- ・ 第 1 回 5 月 31 日～7 月 31 日（純文学、ヒューマンドラマ、歴史）
- ・ 第 2 回 9 月 1 日～10 月 31 日（推理、ホラー、アクション、コメディ）
- ・ 第 3 回 12 月 1 日～1 月 31 日（VR ゲーム、宇宙、空想科学、パニック）
- ・ 第 4 回 3 月 1 日～4 月 30 日（童話、詩、エッセイ、その他）

なお第 1 回のパーソナリティは、ベテラン声優の松本梨香さん、矢尾一樹さんのお 2 人だそうです。

第 2 回以降を担当する声優さんも、これから順次発表されていくようなので、追加情報が出たらまた紹介します。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで「メゾン文庫キャラ文芸大賞」が開催決定しました。

メゾン文庫とは、20～40代の女性層をターゲットとした、一迅社によるキャラ文芸の新しいレーベルだそうです。

詳細は公式サイトをご確認ください。

【メゾン文庫キャラ文芸大賞】

<http://www.ichijinsha.co.jp/special/maison/contest/>

- ・ 募集内容 女性を対象としたキャラ文芸小説
- ・ 作品条件 現代または現代に近い舞台であること
- ・ 開催期間 2018年6月1日（金）～10月1日（月）
- ・ 規定字数 自由（10万字以上推奨、未完結作品も可）
- ・ 応募方法 なろうに作品をUPし「メゾン文庫大賞」のキーワードを設定

<例として載っているテーマ>

食、あやかし、恋愛、結婚、パディもの、旅行、グルメ、ミステリー、SF

レーベルの雰囲気としては、大人の女性がメインターゲットという点で、電撃のMW文庫やコバルトのオレンジ文庫に近い印象を受けました。

というわけで、MW狙いで電撃に応募している方々や、コバルトの投稿者さんにとっては、方向性の上で参加しやすい賞なのではないでしょうか。

それにしても最近こういうレーベルが増えましたよね。

自分も一応大人の女性ですし（一応ね！）読者としても応援したいです。

以上、メゾン文庫キャラ文芸大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

第 194 回コバルト短編小説新人賞の結果発表がありました。

入選 1 本と最終選考 3 本の作品が、選評と共に、下記ページに掲載されています。

選出された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no194/>

今回は掲載された 4 本のうち 2 本が、作中にいじめの出てくる内容でした。

いじめってある意味「書きやすい」テーマだと思います。

10 代の読者にとって身近な問題ですし、書き手としては逆境が用意できますし。

ただそれだけに、安易に書くと薄っぺらくなってしまおうし、作者の実力が本当に試される題材なのではないでしょうか。

なんて考えていたら、『そしてクジラの腹の中』の選評に「これといって特徴のないいじめモノを面白い作品にできるかどうかは、書き手の真の力量が問われるところです」というコメントがありました。

ですよね……。

なんかすみません……。

(失敗して落選した経験がある)

という個人的な黒歴史はさておき、コバルト短編の選評は毎回勉強になるので、少女系はもちろんですが他ジャンルの投稿者さんも是非読んでみてください。

以上、コバルト短編の発表&選評に関する話題でした。

こんにちは、らくだです。

第 10 回日本語大賞の募集が始まりました。
今年のテーマは「忘れられない言葉」だそうです。

小説ではなく作文の賞ですが、個人的にエッセイ系統の企画は好きなので、応募要項を紹介しておきます。

【第 10 回日本語大賞】

<https://www.nihongokentei.jp/grandprize/>

- ・ 募集テーマ 「忘れられない言葉」
- ・ 規定字数 2,000～3,200 字（一般の部）
- ・ 受付期間 2018 年 6 月 1 日（金）～9 月 30 日（日）

忘れられない言葉って色々ありますよね。

たとえば「ありがとう」とか普通の言葉でも、シチュエーションによっては忘れられない言葉になる場合もありますし、皆様もそんな経験をしたことはないでしょうか。

なお自分にとっての忘れられない言葉は、
「おままごとレベル（電撃の選評）」

リアルにトラウマ……。
いや何年も言い続けて悪いけど……。

という冗談はさておき（冗談じゃないけど）、投稿者の皆様は言葉に触れる機会が多いと思いますし、是非チャレンジしてみてもいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

児童向け小説を募集する、角川つばさ文庫小説賞。

第6回からカクヨム応募が可能になり、前はカクヨムの作品が受賞しました。

7月1日から受付開始の第7回でも、引き続きカクヨム応募が可能です。

【第7回角川つばさ文庫小説賞】

<https://tsubasabunko.jp/award/ippan.html>

そしてさらに。

角川のケータイ小説サイト「魔法のいらんど」からも応募可能になる模様。

つばさ文庫の応募要項には載っていませんが、魔法のいらんど側に情報があつたので、告知ページのアドレスを紹介しておきます。

【魔法のいらんど告知】

https://maho.jp/tsubasa_contest/

なお私の中では「魔法のいらんど=キャピルン女子高生向けのケータイサイト☆」という印象なんです
が……。

いやでもそうっしょ？

このイメージ間違っていないっしょ？

というわけでつばさ文庫との連携は意外ですが、何はともあれ、応募方法の選択肢が増えたのはいいこと
ですよ。

ちなみにネット公開したくない場合は、従来通り郵送応募やウェブ応募もできるので、詳細は上記応募要
項をご覧ください。

こんにちは、らくだです。

カクヨム甲子園の特設ページが公開されました。
参加を予定している高校生の皆様は要チェックです。

【カクヨム甲子園 2018】

<https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomukoshien>

基本的な要項は前回と一緒にありますが、今年は新しい賞として、キリンレモン賞が新設されました。

詳細は下記カクヨムブログに掲載。

キリンレモン 240 本が賞品という凄い賞です。

【キリンレモン賞について】

https://kakuyomu.jp/info/entry/koshien2018_blog_060800

キリンレモン賞で求める作品キーワード「透明」

なお透明の解釈は自由だとか。

例として載っているのは以下のような作品です。

- ・世の中をありのままに見つめる素直な感性を表現した作品
- ・心がチクリと痛む青春物語
- ・若さあふれる爽快感抜群の作品
- ・キーアイテムに“透明なモチーフ”がでてくる作品

キリンレモン 240 本というのは夢がありますよね。

実際に届いたら少し困る気もしますが、どれくらいの量なのか見てみたいです。

以上、カクヨム甲子園 2018 & キリンレモン賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

近畿から関東まで一気に梅雨入りしたそうです。
毎日雨だと気分も晴れないし早く終わって欲しいですね。

さてさて。

コバルトの連載企画「小説を書くためのプチアドバイス」が更新されました。

今回のテーマは、
「物語の舞台を描写するときは『情報の取捨選択』が重要！」

詳細はリンク先をご覧ください。

【小説を書くためのプチアドバイス】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/column-miura-shiwon/002263/>

内容をまとめると、

- ・ 部屋や家の間取り図を作っておこう
- ・ 街なら地図を作ってスケール感を掴んでおこう
- ・ 実際に書く時は全部描写するのではなく情報の取捨選択が大事
- ・ 本格ミステリは空間描写が優れている場合が多いので参考になるかも

どれも重要ですが特に「情報の取捨選択」は本当に難しいですね。

説明不足で伝わらないのも駄目だし、逆に説明ばかりで読みにくくなっても駄目だし、こればかりはたくさん書いて修行を積むしかないのかもしれないかもしれません。

自分も空間描写は苦手なので、このアドバイスの内容を参考にして、今後気を付けようと思います。

こんにちは、らくだです。

突然ですが最近メディアワークス文庫にハマっています。
心温まる作品が多いので読むと優しい気分になれるんですね。

ただしこのレーベルの問題点は、巻末に必ず電撃大賞の広告が載っているので、おままごとレーベルの黒歴史を思い出して憂鬱になることでしょうか……。

(もちろん作品の良さは変わりませんが！)

さてさて。

本日そんな電撃大賞の応募総数が発表されました。

【電撃大賞公式サイト】

<http://dengekitaisho.jp/>

- ・ 第 16 回 (2009 年) 4,602 本
- ・ 第 17 回 (2010 年) 4,842 本 (↑)
- ・ 第 18 回 (2011 年) 5,293 本 (↑)
- ・ 第 19 回 (2012 年) 6,078 本 (↑)
- ・ 第 20 回 (2013 年) 6,554 本 (↑)
- ・ 第 21 回 (2014 年) 5,055 本 (↓)
- ・ 第 22 回 (2015 年) 4,580 本 (↓)
- ・ 第 23 回 (2016 年) 4,878 本 (↑)
- ・ 第 24 回 (2017 年) 5,088 本 (↑)
- ・ 第 25 回 (2018 年) 4,843 本 (↓)

ここ最近は 2 年連続で増えていたんですが、今回は少し減り、2016 年とほぼ同じ応募総数になりました。

今回残念ながら自分は参加していませんが、上に書いた通り近ごろは読者として応援しているレーベルなので、この中から素敵な作品が現れて欲しいです。

こんにちは、らくだです。

今年3月10日のカクヨムブログに「[電撃文庫がカクヨムでコンテストを開催](#)」という情報が掲載されました。

あの件どうなったのかな……。

まったく音沙汰がないけれど……。

なんて思ったら詳細発表キタ——(° ▽ °)——!!!

【電撃《新文芸》スタートアップコンテスト】

https://kakuyomu.jp/contests/dengekibunko_contest

- ・ 募集内容 電撃文庫による「新文芸単行本」で出版する作品
- ・ ジャンル オールジャンル OK、面白ければなんでもアリ
- ・ 受付期間 2018年7月6日(金)～2018年8月26日(日)
- ・ 規定字数 本文80,000字以上(完結は必須ではない)
- ・ 大賞特典 賞金30万円+書籍化+コミカライズ

なお注意事項に重要なことが書かれています。

電撃大賞に応募中の皆様は特に注意しましょう。

「第25回電撃小説大賞に応募中の作品は、一次選考通過作につきましては選考対象外となりますのでご応募はお控えください。また一次選考で選外が確定した作品につきましては、応募することが可能です」

電撃でデビューしたい投稿者さんは多いと思いますし、この機会に、カクヨム登録を考えてみるのもいいかもしれませんね。

以上、「電撃《新文芸》スタートアップコンテスト」の情報でした。

第3回 RPG ツクールフェス- 2018.06.10 Sun

こんにちは、らくだです。

第3回 RPG ツクールフェスのコンテスト結果が発表されました。

小説ではなくゲームの賞ですが、えんため大賞がリツイートしていたので、発表ページを紹介しておきます。

【第3回 RPG ツクールフェス】

https://tkool.jp/fes/collection2017winter_result.html

- ・ 応募総数 436 ゲーム
- ・ 中間通過 20 ゲーム
- ・ 最終選考 10 ゲーム
- ・ 受賞 6 ゲーム

なお RPG ツクールフェスとは「プログラムの知識や専門的な知識が無くても、ニンテンドー3DSで、簡単にオリジナルRPGが作れるゲーム作成ソフト」(公式サイトの説明)です。

詳細は下記ページに掲載。

見本画面なども載っています。

【RPG ツクールフェスについて】

<https://tkool.jp/fes/about.html>

ツクールは以前えんため大賞とコラボしていましたが、その後もリツイートが頻繁ですし、今後も何かのコンテストがありそうな予感がします。

小説とゲームで媒体は違えど、作り手の情熱は一緒だと思いますし、ゲーム界隈のコンテストも盛り上がって欲しいですね。

以上、第3回 RPG ツクールフェス結果発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

6月4日からの「歯と口の健康週間」にちなんで、日本歯磨工業会が、ハミガキに関する標語を募集しています。

作家デビューにつながる賞ではありませんが、40字以内で応募できますし、気分転換に考えてみてはいかがでしょうか。

【応募要項】

<http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo.shtml>

- ・ 投稿締切 2018年6月30日（土）
- ・ 規定字数 40文字以内
- ・ 点数制限 1人2作品まで
- ・ 応募方法 リンク先よりウェブ応募
- ・ 受賞作品 公式標語に採用して広告などで活用

最優秀賞はなんと賞金10万円。

字数の短さを考えると相当な金額です。

というわけで。

自分も即興で作ってみました。

「ハミガキで 白い歯えがお はははの歯」

うん。

絶対に落選ですね。

この例はまあ冗談ですが、リンク先には過去の受賞標語も載っているので、ご興味のある皆様は是非チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

現在カクヨムでサイバーセキュリティ小説コンテストが開催中です。
そして先月「ハッカー・エンジニアに聞いてみよう質問箱」が登場しました。

開始から1か月が過ぎツイートも増えているので、本日はそのアカウントを紹介したいと思います。

【サイバー小説コン質問受付箱】

質問受付窓口です。

ここに質問を送ると1号～3号さんが答えてくれる模様。
プロフィールによると回答者は今後増えるかもしれないそうです。

【サイバー小説コン回答者1号】

今のところ発言がないので特徴はわかりません。
コンテスト期間はまだ長いし今後の動きに期待です。

【サイバー小説コン回答者2号】

まったり系のアカウント。
全体的に親しみやすい雰囲気です。
たまに現れて日常系のツイートをしている様子。

【サイバー小説コン回答者3号】

ツイート頻度は一番高め。
主にサイバー関連の記事を紹介しています。
情報提供型のアカウントですが、たまに短い独りごともあったりして、中の人もノリ良くやっている印象。

以上、「ハッカー・エンジニアに聞いてみよう質問箱」のリンク紹介でした。

こんにちは。

今回は本の感想を。

時を超えて大切な人との『縁』を結ぶ「トキノサクラ」がテーマの短編集です。

『さくらが咲いたら逢いましょう』

渡来ななみ（著）

メディアワークス文庫 3月の新刊



まず率直に感想を言うと、とても素敵な作品でした。

幻想的な風景描写。

時が重なり合うストーリー。

切ないけれど優しさに溢れた世界観。

形式としては短編集ですが、各話が密接にリンクしているので、これは全体を通して1つの物語だと感じました。

公式のあらすじに書いてあるのは、あくまで第1章の説明だけで、実際の内容はもっと深い作品です。

その肝心のストーリーについては、詳細を書くとなつたバレルになるので難しいですが、ざっくり言うところな感じでしょうか。

「もし大切な人を失ったら？」

「その人にまた会えるとしたら？」

普通はきっと嬉しいでしょう。

会いたかった人に会えるわけですから。

ただこの作品の場合は「喜び」だけでなく、そのシチュエーションで発生するであろう「不安」「迷い」「葛藤」も丁寧に描かれていて、そこが大きな読みどころになっています。

ちなみに自分はこの作者さんのファンです。

前作や前々作も感想ハガキを送ったくらい好きです。

とはいえ今回の新刊は、実は読むのをためらっていて、6月になった今頃やっと読むことができました。

大切な人を失ったら。

冬に息子を亡くした今の私にはつらすぎるテーマです。

でも実際に読み終えてみると、つらい涙ではなく温かい涙が流れてきて、読んで良かったと思えました。

理由としては上に書いた通り、登場人物が体験する不安や迷いや葛藤に、素直に共感できる部分があったからじゃないでしょうか。

大切な人にまた会えても嬉しいだけじゃないですよ。

その人を失った苦しみは人生の中で決して消えないわけです。

とまあ色々言いましたが、こんなに長い感想を書くくらいオススメなので、皆様も機会があれば是非お手にとってみてください。

話は少し変わりますが、季節はもう梅雨ですね。

ですが私には春も梅雨も来ていません。

冬の1日に取り残されて心が永遠に止まったままです。

でもいつか、この作品のように素敵な春がやって来ると信じて、今はまだ生きることをやめずにいようと思います。

こんにちは、らくだです。

5月分のブログをパブーにUPしました。
もう6月中旬ですが紹介を忘れていたので今さら掲載。

【らくだ図書館 (74)】

<http://p.booklog.jp/book/122353>

ところで今日は心療内科へ行ってきました。

心身の状態は正直とても悪いです。
息子の件以外にも色々あって心が折れる寸前です。

ちなみに自分は、人に頼ることを申し訳ないと感じる性格なので、つらい時でも「平気です」「大丈夫です」と言ってしまうんですね。

その件も含めカウンセラーと話していたら、
「頼れる人がいるのは幸せなこと」
「その相手が信頼できるなら思いっきり頼ったらいい」
「もしそれで罪悪感を覚えるようなら、今は頼って、元気になった時に恩返しすればいい」

という話が出ました。
この発想は私にはなかったので新しい発見です。

「申し訳ないから頼らない」じゃなくて「たくさん頼る&たくさん返す」

確かにそういう考え方もあるなと勉強になりました。
この件は自分の性格と折り合いをつけて参考にしようと思います。

ポエムツイートコンテスト- 2018.06.15 Fri

こんにちは、らくだです。

前回ちょっとへこんだ記事を書いた後、Windowsの強制アップデート⇒パソコン動作不良のコンボを食らい、数日間ブログを更新できませんでした。

私はちゃんと生きてますので！

ていうか何故こんなに間が悪いんだ自分！

さてさて。

カクヨムで「ポエムツイートコンテスト」が開催決定。

応募要項は下記サイトをご覧ください。

【ポエムツイートコンテスト】

https://kakuyomu.jp/info/entry/koshien2018_blog_061500

- ・ 募集内容 「高校時代」をテーマにしたポエム
- ・ 規定字数 125文字以内
- ・ 投稿締切 2018年6月30日（土）
- ・ 受賞賞品 図書カード1万円分（3名）
- ・ 応募方法 カクヨムアカウントをフォローし「#カクヨム甲子園 2018 ポエム」のハッシュタグをつけてツイート

テーマは高校時代ですが、年齢制限はありません。

現役高校生はもちろんですが、大人や中学生も参加できます。

なお自分の高校時代といえば、最初から最後まで黒歴史ですが、高校卒業後も割と黒歴史しかありません。

という残念な思い出はさておき、1ツイートで気軽に参加できるので、皆様も挑戦してみてもいいのではないでしょうか。

こんにちは、らくだです。

第 17 回角川ビーンズ小説大賞の 1 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://beans.kadokawa.co.jp/award/17th-award/entry-1335.html>

今回の 1 次通過数は 45 本。

内訳は「郵送・WEB 24 本」「カクヨム応募 21 本」です。

応募総数の情報が見当たらなかったのですが、この通過数から想像するに、郵送とカクヨムで半々くらいなんでしょうね。

さらに読者審査員の募集も始まりました。

【読者審査員募集】

<https://beans.kadokawa.co.jp/blog/award/17th-award/entry-1337.html>

<応募条件>

- ・ ビーンズ文庫が大好きな方
- ・ 守秘義務を守っていただける方
- ・ ご自宅に原稿送付が可能な方

締切は 2018 年 7 月 10 日（火）。

採用者のみ 7 月中旬に連絡があるそうです。

このブログを見てくださっているのは、主に書き手の皆様が中心だと思われませんが、「読者として賞に参加したい！」という方は応募してみてもいいのではないでしょうか。

こんにちは、らくだです。

自分は今マンション住まいなのですが、改修工事中で外壁が網に覆われて、窓が開けられない状態になっています。

さらにトイレが故障したり、先週はゴキ〇リが出ました。
ただでさえ心身の状態が悪いのに、呪われているんじゃないでしょうか。

さて本題。
コバルトノベル大賞の3次発表がありました。

以下リンク。
通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/result>

- ・ 1次通過 429本
- ・ 2次通過 169本
- ・ 3次通過 46本

てっきり月末発表かと思いきや中旬に更新されてビックリです。
この調子だと4次発表も7月の早い段階で出るかもしれませんね。

さすがに選考段階がここまで進んで、複数通過者はいなくなったようですが、1作でも3次に残るのは凄いことですし、自分も通過者の皆様に応援したいと思います。

以上、ノベル大賞3次発表の話題でした。

震度 6 弱の地震 - 2018.06.18 Mon

今朝 7 時 58 分頃に大阪で震度 6 弱の地震がありました。

本当に一瞬で飛び起きるような揺れ方でした。
部屋の中も散乱しましたが怪我がなかったのは幸いです。

なお実家は特に揺れの激しかった高槻市。
心配で電話したら食器棚の皿が全滅したとか。

それもまあ大変ですが家族が無事でよかったです。
地震直後は電話がつながらなかったのが心配しました。

それにしても。
当たり前ですが地震って怖いですね。

テレビをつけたら小学生の女の子が登校中に犠牲になったという悲しいニュースも流れていました。

事故のあった高槻市は地元ですし、私自身も 1 月に息子を失ったばかりなので、ご両親の気持ちを想像すると本当に胸がつぶれそうな思いです。

原因が地震や自然災害となると、特定の誰かを恨むわけにもいかないので、怒りのやり場がないでしょう。
(もちろん誰かを恨んで生きるのもつらいことですが……)

とにかく改めて亡くなった方々のご冥福をお祈りします。
それと同時にこれ以上の余震や二次災害が起こらないよう願います。

自分のマンションもエレベーターが止まっていますし、一部の店も閉まっている状態なので、十分に警戒しつつ数日間は慎重に過ごそうと思います。

本日ワールドカップ「日本 対 コロンビア」の試合がありました。

前評判では「よくて引き分け」なんて言われていたのに見事な勝利。
時差もいい具合で 21 時開始だったので観戦された方も多いと思います。

話は変わりますがテレビって便利ですよ。
たとえ現実がどれだけ大変でも見ている間はその件を忘れられます。

私も冬が一番つらかった時期に、ちょうど平昌オリンピックがあって、ずいぶんと助けられました。

テレビのスポーツ番組だけでなく、これは創作全般に言えることです。

映画、小説、マンガ、ゲーム。
その世界に没頭している間はつらい現実を忘れられます。

中にはそれを現実逃避と呼ぶ人もいたりしますが、その批判はちょっと違うんじゃないでしょうか。

テレビを見てドキドキワクワクして、その感動や興奮が生きるエネルギーになるなら、そこで費やした時間はちゃんと現実に還元されているわけですし。

というわけで。

もちろん接し方にもよりますが、テレビや小説は時として「人を助ける」存在になると思うので、自分もいつか作家になりたいです。

(無理やり着地)

以上、ワールドカップを見て感じたひとりごとでした。

昨日電車が復旧したので地元が心配で見に行きました。

おととい書いた通り実家は高槻です。

電車の本数は減ってましたが何とか辿り着けました。

うちの地域は被害が少なかったようで、ガスや水道やエレベーター等は復旧しており、家の中は思ったより何ともない様子。

とはいえ、

- ・ 幹線道路の大渋滞
- ・ 交通機関のダイヤの乱れ
- ・ スーパーの商品が軒並み品薄
- ・ 上空にヘリコプター飛びまくり
- ・ 救急車のサイレンが鳴りっぱなし

(総合病院の近くだから普段から多いですが)

という状況でした。

完全な復旧にはまだ時間がかかりそうです。

しかも今週の天気は大雨という予報。

梅雨だから仕方ないですがタイミングが最悪ですよ。

今のところ大規模な余震は起きていませんが、土砂崩れ等の二次災害も心配ですし、せめてこれ以上の犠牲が出ないことを願います。

それから遅くなりましたが、地震を心配するコメントをくださった方、ありがとうございました。

まだ決して油断できませんが、幸い日常生活はできる状態なので、新たな災害に備えつつ慎重に過ごそうと思います。

こんにちは、らくだです。

来月始まるカクヨム甲子園 2018。

そのポスター・チラシがもらえるキャンペーンが実施されています。

詳細はカクヨム公式ブログをご覧ください。

[【カクヨム甲子園 2018 を告知してね「ポスター・チラシセットプレゼント」※なくなり次第終了】](#)

- ・ 先着順
- ・ 予定枚数に達したら受付終了
- ・ ポスターは A4 サイズに折って配送
- ・ ポスターは 2 枚（保存用・告知用）もらえるそう

手前の少年がエヴァのシンジに見えますが、それはさておき、夏を感じさせる爽やかなイラストですよ。

さらにもう 1 つ、以下の告知が。

「7/1~7/31 の期間で「#カクヨム甲子園のポスター貼ったよ」「#カクヨム甲子園のポスター見たよ」を写真と共にツイートして図書カードをもらおう！ キャンペーンも予定しております」

カクヨム甲子園自体は高校生向けのコンテストですが、これらの応援キャンペーンは高校生以外も参加できるので、間接的にコンテストを盛り上げることができそうです。

当選数などの詳細は未発表ですが、詳しい情報が公開されたら、また改めて紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

近ごろ蒸し暑い日が続きますね。
何となく空気も重いし梅雨明けが待ち遠しいです。

さてさて。
カクヨムプライベートコンテスト Vol.01 の結果が発表されました。

募集部門は「もふもふ部門」と「民俗学部門」という、一風変わったコンテストでしたが、結果的には134作品もの応募が集まった模様です。

【発表ページ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/06/22/121157>

- ・ 応募総数 134 本
- ・ 大賞受賞 2 本
- ・ 気になったで賞 5 本

受賞された皆様はおめでとうございます。

しかしそれにしても、カクヨムの単発コンテストやら、ウェブコバルトの投稿企画やら、近ごろ小規模なコンテストが増えたんじゃないでしょうか。

(小規模＝地味って意味ではなく、字数的に小規模という意味です)

直接作家デビューにはつながらなくとも、自分の作品が選ばれたら大きな励みになりますし、こういう単発的なコンテストも長編の賞に負けにくいくらいどんどん増えて欲しいですね。

以上、カクヨムプライベートコンテスト結果発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで開催の「夏のホラー 2018」。
おととい公式サイトがオープンし参加表明の受付が始まりました。

ティザーサイトより情報が増えているので参加予定の皆様は要チェックです。

【夏のホラー 2018】

<https://horror2018.hinaproject.com/>

今年のテーマは「和ホラー vs. 洋ホラー」となっています。

なおリンク先で参加表明の数が見られますが、今のところ、和ホラーが圧倒的な人気（洋ホラーの2倍の数）！

やっぱりそうですね。

夏といえば和ホラーでしょみたいな。

とはいえ洋ホラーもここから盛り返して欲しいです。

ちなみに「怖い」といえば、公式サイトも怖いんですよ。

具体的にどう怖いかというと、真っ黒な画面に自分のむくんだ顔が映り込んで、ホラーと狂気と絶望を感じます。

いやマジで……。

あれこそ一番のホラーですわ……。

という残念すぎる冗談はさておき、公式サイトにもホラー風の工夫が凝らされているので、皆様是非チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

魔法のiらんど大賞どうなってるの？
次回の告知ないしもう開催しないの？

と思っていたら、小説投稿サイトのカクヨムとコラボして、まったく新しいコンテストを実施するそうです。

なるほど。
だから告知がなかったんですね。

【開催予告・あのサイトと合同コンテスト開催決定！】

選考担当はビーズログ文庫編集部。
募集ジャンルは以下の3つとなっています。

<募集ジャンル>

1. 泣かせる腕には自信アリ！ジャンル問わずの「泣ける」小説部門
2. 腐女子・腐男子に限らず、様々な分野のオタク大歓迎！オタク主人公部門
3. 舞台は学園限定！謎解きミステリ小説部門

オタクが登場する作品は増えつつありますが、わざわざ「オタク主人公」と限定するようなコンテストはなかったと思うので、そういう意味で斬新な企画ではないでしょうか。

なお詳細は7月13日（金）に公開されるようなので、新しい情報が出たらまた紹介したいと思います。

以上、「カクヨム×魔法のiらんど」コンテストの話題でした。

こんにちは、らくだです。

スマートニュース×カクヨム「連載小説コンテスト」の結果が発表されました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/smartnews_contest/result

- ・ 応募総数 919 作品
- ・ 最終選考 28 作品
- ・ 大賞 1 作品
- ・ 優秀賞 1 作品

今回の賞は単純な書籍化作品の募集ではなく、他の企画とは違ったコンセプトがありました。

具体的には、

- ・ スマートニュース上で公式連載する作品を求める賞
- ・ 主に通勤・通学などの合間に読むことを想定している
- ・ 欲しいのは知識や情報をワクワク感と共に得られる物語

というわけで総評を要約すると「知的要素とエンタメ要素の融合」が選考のポイントだった模様です。

もちろんニュースアプリという特殊性もありますが、最近はラノベやキャラ文芸でも「お仕事モノ」が流行っていますし、下線の部分を意識するのは重要かもしれませんよね。

以上、スマートニュース×カクヨム「連載小説コンテスト」発表の話題でした。

【第1回】今の電撃に足りないのは- 2018.06.26 Tue

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催される「電撃《新文芸》スタートアップコンテスト」は7月6日から受付開始。

それに関する応援企画が始まりました。
コンテストに参加予定の方々は必見の内容です。

第1回を担当するのは川上稔先生。
電撃文庫をはじめ多方面で活躍する人気作家さんです。

[【コンテスト応援企画！】「今の電撃に足りないのはコレだ！」第1回：川上稔](#)

<結論>

なるほど、巨乳を書けばええんやな？

いや違います。
実際の内容は皆様ご自身でチェックしてください。

まあ一応真面目な話をすると、今の電撃文庫に足りないのは「デカイ話」ではないか、ということが書いてあります。

もちろんデカイ話を書くのは簡単ではなく、ともすると「風呂敷をたためていない」と言われますし、特に新人賞では難しい部分もあるのですが。

まあでも、逆に「投稿作だからこそ挑戦できる」側面もありますし、難しいのを覚悟でトライするのもいいかもしれませんよね。

ちなみにこの企画、連載形式で色々な方が登場するみたいなので、第2回が更新されたらまた紹介したいと思います。

ツイッターでカクヨム甲子園の応援企画が始まりました。

カクヨム甲子園そのものは高校生限定の賞ですが、こちらの応援キャンペーンについては、年齢問わず誰でも参加できる企画となっています。

[【#カクヨム甲子園 2018 応援】ツイートで高校生を応援しよう！】](#)

<参加方法>

1. ツイッターでカクヨム公式アカウントをフォロー
2. ハッシュタグ「#カクヨム甲子園 2018 応援」をつけて応援ツイート

なお応募条件に「日本国内に居住している方」と書いてあります。

なんでや！

海外拒絶とか差別やで！

と思ったら賞品を発送する関係ですかね。

海外に発送すると料金もさることながら事故の可能性もありますし。

ちなみに賞品は以下の通り。

<最優秀応援者賞>

- ・期間中に最も多くの「いいね」を獲得した応援メッセージ（1名）
- ・賞品は図書カード1万円分 + 選べるカクヨム発書籍10冊セット

<応援者賞>

- ・カクヨム編集部が選ぶ高校生に伝えたい応援メッセージ（3名）
- ・賞品は図書カード3千円分 + 選べるカクヨム発書籍3冊セット

創作を始めたばかりの高校生にとっては、周囲の応援は何よりも嬉しいでしょうし、皆様も参加してみたいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

ひどい夏バテでしばらく寝込んでおりました。
おかげでブログも遅れていますが少しずつ更新していきます。

さて本題。

第5回オーバーラップ文庫大賞（第2ターン）の最終結果発表がありました。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/2017/announcement.aspx>

- ・応募総数 196 本
- ・1次通過 30 本（約 15 %）
- ・2次通過 6 本（約 3 %）
- ・佳作受賞 2 本（約 1 %）

オーバーラップはターン制を採用しており、各ターンの佳作の中から、大賞・金賞・銀賞などの各賞が選出されます。

ちなみに佳作の数については、長い間ずっと1本でしたが、今回は久し振りに2本でした。

これは4ターン⇒2ターンに減った影響ですかね。

それとも1本に絞れないほど2本とも面白い作品だったのか。

いずれにせよ、詳しい総評等は後日発表されるはずなので、情報が更新されたらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

第20回えんため大賞ファミ通文庫部門の1次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/famitsubunko_20entry.html

- ・ 応募総数 520 本
- ・ 1次通過 94 本
- ・ 通過率 約 18 %

ところで今回、過去の応募者に「1次結果が出ました」というメールが誤送信されたらしく、ツイッターの投稿クラスト間でちょっとした話題になっていたようです。

これ……。

心臓に悪いですね……。

自分も以前、

- ・ いきなり電撃大賞からメールが届く
- ・ ちょ、待っ、拾い上げキタ—— (° ∇ °) ——!!!
- ・ 「1年間投稿がなかったのでマイアカウントを削除しました」

というオチだった経験が。

まあその件は誤送信ではないですが。

それにしてもファミ通文庫、2月からブログの更新がないのも気がかりですし、本件についても何かしらの公式アナウンスが出ることを期待しています。

こんにちは、らくだです。

関東甲信越が梅雨明けしたと聞きました。
6月の梅雨明けは観測史上初めてだそうです。

関東周辺の梅雨明けと云ったら、平年だとだいたい海の日前後なので、1か月弱早いことになりますよね。

雨が降らないのは嬉しいですが、急な暑さに慣れるのも大変ですし、該当地域の皆様は気をつけてお過ごしください。

さてさて。
第31回ファンタジア大賞（後期）の3次発表がありました。

以下リンク。
通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiaataisho.com/contest/fantasia31th.php>

- ・応募総数 509本
- ・1次通過 105本（約21%）
- ・2次通過 37本（約7%）
- ・3次通過 9本（約2%）

選考もここまで来て9本に絞られました。
気になる入選作品は7月20日に発表されるようです。

その前には恒例の電撃1次祭りもありますし、これから特に発表が多い時期を迎えるので、紹介する自分も盛り上がっていきたいと思います。